

開講専攻	授業科目	担当教員	必修 選択 の別	単位数
看護学 ----- 4セメスター 月・3	保健環境学	南 優子	必修	1
授業題目				
<b>授業科目の目的・概要及び到達目標等</b>				
<p>組織や集団を対象とする公衆衛生学の概念を理解し、疾病予防や人々の健康状態と生活の質を向上させるための方法論を学ぶ。特に疫学方法論の理解を目標とする。</p> <p>疾病予防段階及び地域保健・学校保健・産業保健など具体的な健康管理制度を講義する。また、公衆衛生学の基礎となる保健統計の見方と疫学方法論、「主要疾患の疫学」を講義する。 この講義は、5セメスターの「看護情報学」「保健医療福祉行政論」の基礎となるものです。</p>				
<b>授業計画</b>				
<p>第1回 公衆衛生学とは？ 健康とは？ (南 優子)</p> <p>第2回 健康指標（疾病指標） 保健統計、人口統計 (南 優子)</p> <p>第3回 保健統計の見方と疫学概論 (南 優子)</p> <p>第4回 疾病予防と健康管理、地域保健 (南 優子)</p> <p>第5回 母子保健と学校保健 (南 優子)</p> <p>第6回 歯科・口腔保健 (猪狩和子)</p> <p>第7回 精神保健 (南 優子)</p> <p>第8回 環境保健と産業保健 (南 優子)</p> <p>第9回 疫学方法論 (南 優子)</p> <p>第10回 記述疫学と分析疫学研究の事例提示、がんの疫学 (南 優子)</p> <p>第11回 がんの疫学、難病の疫学 (南 優子)</p> <p>第12回 糖尿病・循環器疾患の疫学 (南 優子)</p> <p>第13回 感染症の疫学、全体のまとめ (南 優子)</p>				
<b>成績評価の方法及び基準</b>				
<p>期末試験によって評価する。</p>				
<b>教科書・参考書</b>				
<p>教科書 「シンプル衛生公衆衛生学」鈴木庄亮、久道茂 編 (南江堂)</p> <p>「国民衛生の動向 2006」 (厚生統計協会)</p> <p>「はじめて学ぶやさしい疫学 疫学への招待」日本疫学会 監修 (南江堂)</p> <p>参考書 講義の中で随時紹介する</p>				